



明治大学校友会

MEIJI UNIVERSITY

福岡市地域支部だより

明治大学校友会福岡市地域支部事務局

〒815-0063 福岡市南区柳河内1-9-29-1F

(株)伸正 内

TEL 092-553-0506

風のふくおか



51号

2024年1月



辰年 謹賀新年



4年ぶりに韓国・台湾との交流再開しました

CONTENTS

- 支部長ご挨拶
- 福岡地域支部総会
- 韓国支部総会
- 台湾支部総会
- 大牟田地域支部年末懇親会
- 西の会
- 駿台ゴルフ会
- 六大学ゴルフ会
- 「釜山港物語」
- 学生スポーツ通信
- 年会費・サポーター募金
- 新年交礼会のご案内

校友会福岡ホームページ <https://www.meidai-fukuoka.jp/>

支部長ご挨拶

校友の皆様におかれましては、2024年辰年を穏やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より明治大学発展と校友会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。コロナウイルス感染症もようやく落ち着きが出てまいりましたが、まだまだ警戒が必要な状況でもあり、インフルエンザにも警戒が必要の様です。皆様におかれましては体調管理には十分お気を付けいただきたいと存じます。



福岡市地域支部
支部長 矢谷 学

2023年は福岡県支部総会並びに福岡県内各地域支部の総会は盛会に行われました。

福岡市地域支部においては、新年交礼会に始まり南の会、平成会の納涼会、支部総会、東京6大学福岡OB会ゴルフ会、駿台ゴルフ会、西の会等々が盛会に行われました。

校友会本部関係では定時代議員総会、大韓民国支部総会、台湾支部総会、全国校友愛知大会が行われ福岡県支部からも多くの校友が参加いたしました。因みに大韓民国支部とは昭和61年第24回全国校友福岡大会に多くの参加いただいたお礼に訪問することから交流が始まり37年が経過しました。また台湾支部とは福岡台湾弁事処の処長であった周碩穎校友とのご縁で2006年（平成18年）の台湾支部総会に参加したことから始まり17年が経過しました。韓国支部総会・台湾支部総会でいつも一緒になり、また福岡県支部の総会にもご出席いただいている福島県支部と更なる交流を深めるために姉妹支部友好協定を結ぼうとの話が検討されております。校友会活動のお陰で、全国校友大会等で色々な地域を訪問することが出来、多くの校友とご縁を結ぶことが出来ました。

近年、福岡県在住の校友数が減って参りました。校友会本部の校友統計では2023年10月1日現在の福岡県住所判明者卒業生は4,869名であります。新校友会体制になった2002年当時は5,202名であり、私が福岡支部の幹事になった1985年当時（38年前）は6,000名の校友がいたと記憶しています。福岡県出身者の明治大学合格者および進学者が大幅に減っており、卒業後も福岡に帰ってこないのが原因かと思われます。（全国校友住所判明者333,045名。福岡県支部4,869名全体の1.47%。九州8県12,699名で全体の3.81%。関東4県221,716名66.6%。東京93,546名28.8%。）

福岡出身者が減る中、福岡は企業の支店や官庁の出先機関が多くあり、転勤でお見えになる校友も多くいらっしゃいます。その方々を発掘し、総会や様々な会合へお誘いしていこうと思っています。また、校友会全体でも、現役学生に、全国に校友会組織があることをもっとアピールし、卒業後・転勤後は各地の支部に所属してもらうことを促す方法を検討しなければとも思っています。

福岡県支部・福岡市地域支部は人数が少なくなっても、福岡に合った方法を考え、実行して皆さんと一緒に、楽しい校友会活動と明治大学の発展に努力していきましょう。

1月27日の新年交礼会にご出席いただき、ご一緒に元気よく校歌を歌い「明治は一つ」となりましょう。本年もよろしくお願いたします。

【明治大学】

『建学の精神』…『権利自由・独立自治』

『理念』…『「個」を強くする大学』

『使命』…『知の創造と人材の育成を通し、

自由で平和、豊かな社会を実現する』

福岡市地域支部 支部長 矢谷 学 (S50法卒)

HONDA

PARTS

Hondaの部品・用品の卸・販売会社

株式会社 ホンダパーツ西南

取締役会長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒・柔道部OB)

本社 〒816-0092 福岡県福岡市博多区東那珂3-2-12

TEL 092-404-2000

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・香川・徳島・愛媛・高知

福岡地域支部総会



円安、物価高、人手不足が続く中、日経平均はバブル前の水準を突破できるかどうかを試して乱高下しておりますが、明治大学福岡校友会の総会（飲み会含む）の参加熱はコロナ前の水準を大きく上回っております。



愉快的仲間(校友)たち

9/30(土)に今泉の名店、福新楼にて23年福岡地域支部総会を開催しました。参加者は70名程ではありましたが、若手の参加者が増え、お手伝いをしてくれる若手幹事も増え、福岡県支部総会、福岡市地域支部総会と総会が続くにつれて、活気を感じる会となってきました。

今回の総会も私古森(平成17年政経卒)は激務が予測される会場セッティングと受付の業務を行うべく会場に一足早くに到着しておりました。そして、着ているだけで仕事をした気分になりかつ、仕事をしているように見える校友会法被を羽織り、押し寄せる業務の山との格闘を待ち構えておりました。そして受付開始時間になり、続々と押し寄せる校友達、飛び交う札(1,000円)と500円玉、会場で掲揚されてゆく支部の旗、次々と仕事を捌く若手校友達。一方で、私はそれらの大事な仕事に何一つ関わることができず、総会がスタートしてしまいました。私の今回唯一することができた仕事は法被を着



復活したメイジらしい地域支部総会

て会場の雰囲気を出すことだけでした。

今まで私が主体として総会の準備をしていると思っていたのですが、実は総会の準備が

できる若手校友が増えて会場は私が何もしなくても総会の会場設営と受付が運営できるようになっていたのです。とりわけ、今回頼もしく感じたのが高山校友(平成21年経営卒)で、会場の設営に積極的に取り組み、本業(?)の明大ラグビーカレンダーの販売をやりつつ、会場の設営や受付のサポートにまわり、私の出番は全くありませんでした。

仕事を失い居場所も失った私は、周りにバレないように会場に溶け込もうとしたところ、当初卒年順に座席を割り振っていた会場が、卒年に関係なく打ち解けて、「メイジの会」となっておりました。詳細は写真で見て頂きたのですが、ようやく飲み会での笑顔が戻ってきたなとしみじみと感じました。

そして、コロナ前の活気を取り戻した総会では楽しく歓談が進み、みんな大好き明大校歌を声高々に歌い、23年の福岡市地域支部総会は楽しく締めとなりました。



これが大切校歌&エール

このように若手の活躍が進み笑顔での飲み会が戻った校友会で“めでたし、めでたし”と言いたいところですが、最後に“めでたい”強烈な一撃を私と数名の校友は頂きました！今回の地域支部総会のMVPとも言える高山校友から、

「結婚した♡」
との報告です！

頼もしさを感じたのはそういう理由かと妙に納得しつつ、人も校友会も成長し成熟する現実を目の前にして、去年と同じ自分がまだいることの焦りを誤魔化そうと夜の街へ早々と消えた私古森ですが、20分後には2次会の焼き鳥屋さんで校友達と乾杯をしておりました！ (H17政経卒 古森 則光)

BUILD

松本組はいつも何かを創っている。

街のあちこちで、暮らしを支えるためのあらゆるものを。

1916年の創業以来、松本組は時代とともに、人々の日常を創り続けてきました。

これからも、人と街に寄り添いながら、社会の明日をBUILDしていきます。



松本組

「アンニョンハセヨ」4年ぶりの韓国支部総会に参加 *

秋晴れの10月21日大韓民国支部総会に参加した。コロナのために4年間も韓国訪問ができなかったが今年は訪韓できそうだとわかると、これまで韓国支部との交流を楽しみにしていた北九州支部や大牟田支部の先輩方から何とかツアーを組んでくれたとの要請があり7名が集まった。その他に独自で訪問したグループを合わせ福岡からの訪問は17名になった。

福岡での出国はスムーズだったが、久々の仁川国際空港ではしっかり検査され国の違いを感じた。空港では当初予定の韓国側ガイドさんが急に熱が出て来れなくなり、慌てたが替りのガイドさんが恐縮しながら40分ほど遅れてやってきて安心した。

総会はその日17時にソウル市庁舎前にあるプレジデントホテル31階モーツアルトホールで開催され、私たちがホールに行くと厳支部長や奥様の洪さんが待っておられ、久しぶりの再会を喜んだ。

総会では厳支部長の挨拶に続き大学から中里理事が韓国語で挨拶され（拍手が起こった）ハングルで表記された資料をもとに大学の近況を話された。懇親会では最初に福岡県

名誉支部長の絹笠先輩が韓国支部と福岡県支部の交流について話され、矢谷支部長の乾杯の音頭で懇親に入った。校友会から松崎監査委員、福島県から増子支部長、橋本幹事長、また卒業会の方々も参加し韓国校友を含め全体で約60名の懇親会になった。

（全員の記念写真は表紙参照）会場では韓国の校友と飲み交わしたが、何となく若い校友が多いと感じたので、尹（ユン）幹事長にそう話したら「今回は父母会の皆さんが来てくれたのです。毎年助成金を出して組織をしっかり作ろうと話しています。（校友と思ったら父母会だった）しかし卒業した若い校友がなかなか集まらなくて。日本で就職する学生も多いですし・・・」などと話してくれた。聞くところによると、厳支部長は代議員総会で東京に行かれる時は必ず留学生達を呼んで食事をご馳走されている



懇親会風景

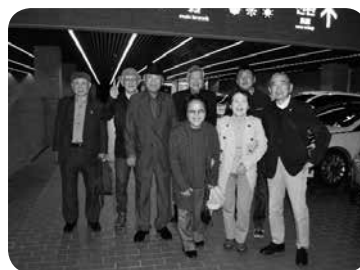
との事。懇親会は最後に全員で丸く輪になって佐藤校友の音頭で校歌を斉唱して終了した。

翌日は徳寿宮トルダムキル（石垣道）という遊歩道を歩き、ソウルスカイ展望台に上った。徳寿宮トルダムキルは色づいてきた街路樹がきれいな遊歩道で、近くには美術館や教会などがあり韓国のテレビドラマや映画でも使われるしゃれた場所だった。



ソウルスカイ展望台からの眺め

私たちはマイクロバスで移動したが、ガイドの朱さんが韓国では日本のドラマを放送していて、私は「孤独のグルメ」を毎日見ていますとの事。それで「主演の松重豊さんは明治大学の卒業生ですよ」と話すと「そうですね、知ってますよ」との返事。そしたら高橋北九州地域支部長が「彼とは同級で隣のクラスでした」と話が盛り上がる。（高橋支部長が松重豊と同じ年だとは・・・高橋君 若い！の声）朱さんは「コロナの時は仕事がなくてブータローしてましたが、今はタクシーやバスの運転手が足りず、なかなかタクシーはつかまりませんよ」と韓国の交通状況を話してくれた。（日本と同じ状況なんだな）



その日、厳支部長ご夫婦がカルビをご馳走して下さったが、先輩や後輩との一杯飲みながらの愉快的な会話や交流がいつもながらに楽しい

韓国の旅だった。韓国校友の温かい歓迎に感謝しつつ「また来年も参加しよう」と帰途に就いた。

（S52法卒 本田 博志）



藤榮電気工事株式会社

電気設備設計施工

代表取締役 藤瀬 浩幸

（昭和60年 経営学部卒）



〒810-0001 福岡市中央区天神5丁目5番5-1号
TEL:092(721)5155 FAX:092(721)5169

(2023年)台湾支部総会・懇親会と台北の休日



11月11(土)台湾支部総会と懇親会が台北の大直典華宴会式場で開催されました。

福岡県支部からは4年振りとなり、今回は永淵先輩、伊東先輩、佐藤先輩、末金君と奥様、卒紫会の日浅さん、吉田さん、井野さん、そして私の9名が出席しました。大学からは田部井総務担当常勤理事、校友会からは増子相談役、他に福島県支部や茨城県支部からも校友が出席してとても賑やかな集いとなりました。



来賓挨拶
~これが終われば乾杯だ~

総会は林支部長の挨拶に始まり比較的静かに進行しました。そしていよいよ皆さんお待ちかねの懇親会です!・・・が・・・今回私にはまだリラックスできない重要な任務が待っていました。福岡県支部訪台団の団長として来賓の挨拶をしなければならなかったのです。

おかげで台北に向かう機内は、ほぼ挨拶の準備の時間となりましたが、無事任務も完了し懇親会がスタートしました!



懇親会 林支部長(女性)を囲んで

4年振りに再会できた台湾の校友や6月の福岡県支部懇親会に来てくれた校友の皆さんと、久しぶりにお酒を酌み交わし話しをすることが

できてとても楽しい時間を過ごすことができました。最後はもちろん肩を組んで校歌で宴の結びとなりました。



翌日12日は日曜日、福岡のメンバーは台中や

末金君と

高雄へ向かう人、九份に向かう人、台北でのんびり過ごす人、それぞれの休日を楽しんでいるようでした。私は、夕方の便で福岡へ戻る同期の末金君と奥様を誘って林森北路を少し散歩して、冷たいビールがあるところを見つけて小籠包や餃子で昼食をしました。博多や天神で飲むのと違ってとても新鮮な時間となりました!



しゃれたカフェの店内

飲んで食べての後は、ひとりで台北の街を散策しながらカフェでのんびりすることにしました。目的のカフェは台湾の後輩Qちゃんおすすめの「SIMPLE KAFFA」です。台北でもかなり人気のカフェでお店に入るまで1時間近く待ちましたが、お洒落で落ち着いた空間で、コーヒーも美味しくとてもリラックスすることができました。カフェで2時間ほど過ごした後は再び街を散策しながらホテルに戻りました。

夜は、台湾支部の林支部長や頼(前)支部長からのお誘いを受けて食事会に参加させていただきました。福岡からは伊東先輩、佐藤先輩と私の3名、福島から4名、台湾支部4名の11名で円卓を囲んで楽しい話しと美味しい料理であっという間に時間が過

喜びをつくる



松山建設株式会社

代表取締役
松山 孝義

(昭和60年 法学部卒)

〒810-0011 福岡市中央区高砂2-24-23

TEL 092-533-0001 (代表)

FAX 092-533-0002

OA機器/建築工事部



スポーツ事業部



明治大学校友会福岡県支部副幹事長

代表取締役 **津島 潔**
(応援団 昭和61年卒)

田川市・飯塚市・嘉麻市・福岡市
<http://www.tsushima-fuk.com>

ぎてしまいました・・・今回の台湾訪問は2泊3日のため13日は午後の便で台北を離れ、私の台湾支部総会は終わってしまいました。

福岡県支部と台湾支部の交流は2006年に始まり今回（2023年）で17年となりました。6月の県支部総会（懇親会）にも台湾から多くの校友が来てく

れました。私自身は台湾支部との交流に参加するようになってまだ8年です。今回初めて団長として出席し、これまでに両支部の先輩方が築いてきた交流をしっかりと繋いでいかなければと感じました。既に2024年の台湾支部総会を楽しみにしています！

（S61年商卒 高橋 敏夫）

大牟田地域支部年末懇親会報告

●●● Topic

今年も一年を振り返る時期が来ました。恒例の年末懇親会は、11月25日大牟田の老舗料亭「新みなと」で行われました。「新みなと」では剣豪宮本武蔵書の「雲龍図」を見ることができます。大変珍しいので一見の価値あります。

懇親会には、寒い中、福岡支部よりも出席いただき、日頃は会えない校友とも話ができて有意義な会となりました。会では光山支部長より大学、校友会の現状報告があり、大学進学予定者の減少、地域支部の若い校友の減少が課題となっていることが報告されました。懇親会の中でも、近況報告や活動承継について話題となっていました。懇親会では、大いに盛り上がり校歌で締めくくりました。

さて、今年の校友の活動について振り返りたいとおもいます。昨年再選を果たしたみやま市長の松嶋盛人校友と同じみやま市で市議会議員選挙に黒田清

隆校友が初挑戦されて見事に当選されました。市議会議員は、地域貢献活動の最たるものだと思います。これからの4年間の活動を温かく見守りたいと思います。

大牟田地域支部には、荒尾市議会議員の鶴田賢了校友、長洲町長の中逸博校友と政治の分野でも地域の発展に貢献しています。

来年令和6年は、明治大学が否応なく注目される年になりそうです。NHKの朝ドラでは明治大学出身者の日本初の女性弁護士を主人公として半年間のドラマが展開します。ドラフト指名の村田投手がホークスに入団し活躍が期待されます。

各校友におかれましては来年が良い年でありますようにお祈りしております。

（S55法卒 大牟田地域支部幹事 武藤 研一）



懇親会風景



右手を高く上げて一校歌

**福岡市地域支部の
ご発展を祈念いたします。**

株式会社善設計事務所

（昭和50年 工学部建築学科卒）
代表取締役社長 善 敏治
福岡市南区大橋1-18-24-202

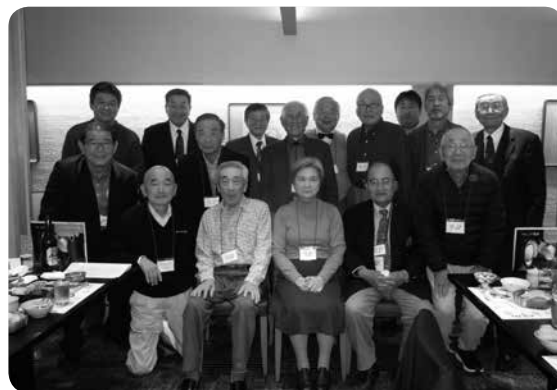
善
伊万里 藍鍋島
TAICHIRO KILN

〒848-0025 伊万里市大川内町大川内山
TEL 0955-22-4603 FAX 0955-22-4605
www.taichiro.net/
富永 十喜信（昭和51年 商学部卒）

令和5年11月25日（土）「第16回西の会定期懇親会」が昨年と同じ姪浜の「寿司割烹たつき」で開催された。当日は矢谷支部長をはじめ4名の執行部も参加され、合わせて16名。何時もの様に大盛り上がり、18時開催で店の配慮もあり、散会したのは21時半を過ぎていた。

今回、70名の校友に案内状を送付。常連の方々には高齢による体調不良での不参加が増えてきたのは残念だ。しかし、今回久しぶりに平成卒の校友が1名だが参加された。今世間は、何とかの一つ覚えのごとく「AI」。だが所詮「AI」は統計学的経験則。校友の諸先輩方には、色々な職種経験者が沢山おられる。この様な小会合ならじっくりそれらの話を聞くことが出来る。ぜひ次回から若い校友にも参加したい。蛇足だが、校友の「県立糸島高校」卒業生

の会「明糸会」（会長・内田紀生）を支部下部組織として発足したので、心当たりの方はぜひ連絡願いたい。あわせて、昨年再結成の「博紫会」新会員も追加募集中。（S49工卒 井手 健）



第78回 駿台ゴルフ会に初めて参加して

第78回駿台ゴルフ会が令和5年10月26日に夜須高原カントリークラブで開催され、私は今回初めて参加させて頂きました。

朝から秋晴れの絶好のコンディションの中、全5組計19名で行われました。私は4組目で林先輩、山榎先輩、満木先輩とご一緒に回らせて頂き、林先輩のMLB観戦の数々のお話し、山榎先輩の色々なお知り合いの方のお話し、満木先輩の旅行会社でのお話し等、大変興味深いお話しをうかがいながら楽しくラウンドをさせて頂きました。

終日天候が良いままラウンドが終わり、表彰式がクラブハウスのコンペルームで行われました。80台の方が上位4名とハイレベルなコンペで、さらに、中野先輩はグロス80でなんと264回目のエイジ

シュートを達成されたと聞き、今までエイジシュートを達成された方にお会いしたことがない私は大変驚きました。



私のスコアはさておき、残念ながら飛び賞にも当たりませんでした。隆勝堂の八女茶々菓子、八女茶物語の緑茶、高砂屋のすりごま、伸正のハコックコーヒーと豪華な参加賞を頂き、後日家族と共に美味しく頂戴しました。

大学を卒業してから今まで明治大学のOBの方々とはほとんど交流が無かった私にとって、このような



税理士法人

アイユーコンサルティング
IU Tax consulting Firm

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4丁目15-6 FO HAKATA 4F
TEL.092-433-7520

代表 岩永 悠

相談役 林 弘己(昭和57年政経学部卒業)

税理士 石塚由紀(平成17年商学部卒業)

弁護士法人 朝道法律事務所

弁護士 因 史礼

ちなみ ふみのり

(平成7年 法学部卒)

■ ご相談内容

- ・交通事故
- ・刑事事件
- ・債権回収
- ・債務整理
- ・不動産登記
- ・離婚・慰謝料
- ・労働事件
- ・会社登記
- ・相続
- ・その他一般民事

〒810-0022福岡市中央区薬院3-11-32 ジートラスト薬院303号

TEL:092-710-6452

FAX:092-710-6453

Mail:chinami@asamichilaw.jp

会にお誘い頂き、大好きなゴルフを通して暖かく迎え入れて下さった諸先輩方に厚く感謝申し上げたいと思います。

また、私の様に今まで参加していなかった人にもたくさん参加して頂き、この会が益々多くの方々と交流が増える場になると素晴らしいなと感じま

した。

最後になりますが、今回のゴルフ会を準備して頂きました久留米支部の皆様に感謝申し上げます。諸先輩と過ごすことのできた楽しい1日を有難うございました。(H7理工卒 大平 健介)

東京六大学対抗OBゴルフ大会ご報告

●●● Topic

2023年10月14日(土)、平成5年度の東京六大学対抗OBゴルフ大会が福岡カンツリー倶楽部和白コースにて東京大学幹事のもと晴天ベストコンディションのなか開催されました。

昨年の前回大会は関東大学駅伝予選会50年ぶり突破した日に立教大学に優勝され、今回我ら明治大学OBはリベンジの大会として挑みました。

【明治大学団体戦優勝！個人戦優勝！】

福岡県北九州市出身平成1年商卒の江崎です。今回、福岡県で開催された東京六大学対抗OBゴルフ会(参加者94名)には私自身昨年に続き2回目の参加でした。結果は明治大学団体戦優勝！



10位以内に6名
⇒8位：中野さん、7位：藤瀬さん、6位：末松さん、4位：小野さん、3位：梶原さんは何とグロススコア-76でベストスコアを獲得されるなか、私は大叩きしたホールがいくつも隠しホールにあたりHDCPに恵まれ、グロス(恥ずかしながら)96、HDCP26.4、NETスコア-69.6、個人戦で優勝す

ることができました。

大学卒業後明治生命(現在：明治安田生命)に総合職として入社し35年目58歳ですが、現所属の福岡マーケット開発部(福岡市中央区渡辺通)は20回目の配属です。東京で入社



後、大阪・姫路市(兵庫県)・川崎市(埼玉県)・北九州市・高松市(香川県)・広島・秋田などを転々と勤務。各地の明治大学校友会や東京六大学対抗ゴルフ会にも参加させていただき多くの校友のみなさまにやさしくご指導をいただきましたが、個人戦優勝は初めてのことでした。団体戦優勝と、個人戦あわせての優勝は最高でした。

表彰式では母校の校歌を参加されたみなさんと声高らかに斉唱し大盛り、感無量の1日でした。本当にありがとうございました！これからも健活に努め、来年の大会に向け更に研鑽したいと思います。

追伸：1週間後の他コンペで80を切り自己ベストスコア更新できました。(人' '▽')ありがとうございます☆ (H1商卒 江崎 孝俊)

♪ スナック ♪
Viva・Zone
ビバ・ゾーン

営業時間 PM19:00~24:00
定休日 日曜・祝祭日・月曜

〒810-0002 福岡市中央区西中洲2-15 プラネットビル2F
TEL.092-725-8323



い菜やカフェ

小倉南区にある古い納屋を改装した木の香り漂うカフェです
北九州市小倉南区田原1-15-18 TEL.093-967-7310
火曜~金曜、11時から16時まで営業
instagram:@inayacafe、facebook:@inayacafe



大牟田支部前支部長の古賀久雄先輩からぜひ皆さんに「明大の先輩でこうゆう方がおられたので紹介したい」と本の紹介を受けましたので、ダイジェストになります紹介いたします。

「釜山港物語」 ～在韓日本人妻を支えた

崔 秉大 (チェ ビョンデ) の80年～
北出 明 著 (社会評論社)



この本は昭和4年(1929)生まれの崔 秉大(チェ ビョンデ)という人の波乱万丈の半生が書かれている。戦前・戦後の大変な頃に日本と半島を行き来した方で、時代が時代だけに言葉では言い尽くせない経験や悲惨な出来事もあったはずだが、出てくる登場人物や話の内容がなぜか温かい。この人のもって生まれた人柄や意志・思いがそういう雰囲気を出したのだろうか。

彼は地方の田舎の地主の息子として生まれたが、当時の植民地政策のため地主として立ちいかなくなってしまい、小学生の頃に日本の広島に渡っている。戦争が終わり母国に帰ったが久しぶりの故郷はうらぶれて荒廃しており、この時期に母と姉をなくしている。さらに朝鮮戦争が勃発したので、脱出するように日本の親戚を頼って千葉の船橋に来て、縁あって明治大学に入学している。

しかし、入国の時偽名を使っており入国管理法違反で留置場送りになったが、卒業後は韓国に戻って祖国再建のため働くつもりだという思いが伝わり大学4年間の滞在が許されている。

彼は韓国に戻った後、国交回復後の釜山の日本領事館に勤めるが、この領事館時代と退官後に多くの出来事で日本人を救ったり、日本と韓国の交流に尽くしている。例えば領事館時代の出来事として1980年(昭和55年)の光州事件がある。映画にもなったこの韓国の民主化運動事件で、戒厳令が敷かれ軍に囲まれた戦場のような光州市に邦人保護担当領事と二人で出向き、日本人観光客や韓国の会社に出向で来ていた日本人技術者を救い出している。(この事で時の大来佐武郎外務大臣から感謝状を贈られた)また、1983年(昭和58年)日本漁船拿捕事件でも拿捕された日本人を交渉の上救い出し、さらにはその事件で疲労困憊していた人に風呂と食事を提供し、家に呼んで日本の家族に電話までお世話している。その他、日本人慰霊碑移転問題や結婚ビザ騒動、日本人大学生の災難事件など多くの出来事で韓国と日



明治大学時代

本の懸け橋になる仕事をしてきている。

しかしながら、この人の最大の功績は、領事館時代から関わっている在韓困窮日本婦人の救済、そして退官後も芙蓉会(在韓日本婦人会)や慶州ナザレ園(日本婦人養老院)で無給の活動をして、なくてはならない人になっている事だ。戦前の植民地時代に結婚して半島に来たものの戦後は大きく変わり、相談相手も身寄りもなく辛く悲惨な生活を余儀なくされた日本人女性が多くいて、その救済に永年尽力されている。2004年11月に社会貢献支援財団より「社会貢献者賞」を受賞されているが、その財団のホームページを読むと、「崔さんの存在は、日本婦人にとって何かあったら芙蓉会、体の自由が利かなくなったら慶州ナザレ園があるという、心と暮らしの支えになっている」と書かれており、彼のこの貢献がいかに光っているかがわかる。こういった貢献により日本国政府より2004年12月「瑞宝双光章」も受賞されている。



秋の叙勲の際 芙蓉会釜山本部長から花束を贈られる H16年

この本は北出 明氏という国際観光振興機構の方が書かれた本だが、そのあとがきで「戦前・戦中の少年時代を日本で過ごし、また戦後すぐ再来日して混乱の時代を生き抜いた話になると、どうしても暗く陰しくなりがちですが、崔さんのお話はいつも明るく朗らかで、“強く、優しく、明るく”を地で行く内容で、聞く者の心を温かくしてくれる話でした」と書いてある。確かに読んでみると少年時代に意地悪した人や青年時代の厳しい人達とも後々温かい交流が出来ているし、大学時代のエピソードや自分の結婚にまつわる話などでも上質で人間の心優しさが感じられる内容だ。

最後に大牟田支部前支部長の古賀久雄先輩からのコメント

「この本との出会いは三池高校の同級生だった西山知範氏から、明大卒なら校友にこういう人がいるぞと頂戴した」と話される。西山氏は海上保安大学の校長を務めた方だが、釜山の領事館時代 崔 秉大氏と一緒に仕事をして、その功績を世に残したいと製本に至ったとの事。古賀先輩はこの本を平成22年、当時の韓国支部支部長の朴 元錫氏にも贈られている。

崔 秉大先輩の輝かしい功績は、私の拙い文章ではとてもとても言い尽くせませんが敢えて書かせて頂きました。なお掲載に関して、文章については北出 明様に了解をいただき、写真はご遺族に提供いただきました。(S52法卒 本田 博志)

最後に大牟田支部前支部長の古賀久雄先輩からのコメント



現在、母校明治大学の公認サークルは約330あるが、その中でも伝統ある体育会には46のクラブがある。ラグビー部や野球部、駅伝部などはテレビや新聞にでるので皆さんもご存じだと思うが、今回ご紹介する拳法部は、昭和29年創部で本年70周年を迎える伝統のクラブである。このところ福岡出身の学生が目覚ましい活躍をしているので、福岡の校友の皆さんに紹介したく関根晋一監督（平成元年卒）に近況を報告してもらった。

なお、拳法とは日本拳法という武道で、防具とグローブを着用して打撃技、投げ技、寝技を駆使して勝敗を競いあう心身鍛錬の武道である。



明大スポーツ提供

..... 近況報告

明治大学体育会拳法部（以下、明大拳法部）では、近年、福岡県出身選手の活躍が目ざましい。関西、中部出身選手の活躍は相変わらずだが、そこへ福岡県出身選手が加わり、明大拳法部の強さの底上げになっている。

2023年の試合に焦点を当てると、井上晴陽（3年生、朝倉）が日本拳法の個人世界の頂点を決める総合選手権大会で堂々の準優勝。学生頂点を競う全日本学生個人選手権では森川征那（3年生、朝倉）が優勝を修めた。

そして、明大拳法部の最大の目標である大学団体戦の頂点を決する全日本大学選手権大会では、井上、森川の活躍が原動力となり、日本一を奪還した。

福岡県から明大に進学した二人は、今や大学拳法界を牽引する立場にある。明大拳法部の近年の全日本大学選手権大会の結果は以下の通り。

2012年～2018年まで7連覇、2020年～2021年2連覇、2023年優勝。2016年に5連覇を達成したのは主将原田（朝倉）。



2021年に日本一に導いたのは 主将深町（朝倉）。共に福岡出身の主将が率いるチームだった。井上、森川含めた4人に共通することは、幼少のころから朝倉にある研心会本部（代表安光師範、指導北原師範）で拳法の練習に励んでいたことである。原田が明大拳法部を選んだ理由は、強豪校であり、強い選手と練習ができる最高の環境が整っていることが第一。深町も同じく、明治は大学選手権で連覇していたこと、同じ道場に通っていた先輩が活躍していたことを挙げています。

そして、2024年の明大拳法部を背負う井上と森川は、原田と深町、二人の先輩に憧れ、強い明大に進学したいという強い志しかなかった。強豪校には、他校にはない、優勝を目指すための厳しい練習とプレッシャーがある。それを覚悟の上で明大拳法部を選んだ彼らが作り上げる新チームの活躍に対する期待は大きい。

明治大学体育会拳法部の今後の活躍にご期待ください。是非ご支援を頂ければ幸いです。明治大学に



は未来サポーター募金制度があり、拳法部を指定して頂ければ幸いです。尚、拳法部は来年創部70周年を迎えます。70周年式典に際してもご支援賜れば幸いです。

上 井上君、下 森川君
ともに4段で三井高校出身



かもりクリニック

【医療】

胃腸科・肛門科・外科・リハビリテーション科
〒8130042 福岡市東区舞松原1-11-11
電話：(092)661-3311

【介護】

通所リハビリ・訪問リハビリ・ケアプランセンター
〒8130042 福岡市東区舞松原1-13-8
電話：(092)692-2230

事務長 富永 晴子（平成21年 農学部卒）



各種印刷はもちろん
Web制作・マーケティング
も得意分野です



三栄印刷株式会社

TEL (092)631-3336 FAX (092)631-3338

〒812-0044 福岡市博多区千代1-6-1 <http://www.aaa-print.co.jp/>



9月の福岡市地域支部総会ご案内時に振込用紙を同封させて頂きましたが、まだお手続きがお済でない校友がおられますので今回も同封させて頂いております。お済の方はご容赦をお願い致します。皆さま方の年会費で、年2回の支部便り(風のふくおか)の発行や、ホームページの維持、県支部活動の支援等に使用させて頂いております。また今回も金額未記入の振込用紙を同封させて頂いておりますので、3000円より多くの金額を賜りましたら、支部サポーター募金として、支部の活性化に役立てたいと思っております。当日の交礼会会場でも受付いたしますので、皆さま方のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。福岡市支部ホームページ

(<http://www.meidai-fukuoka.jp/>) 公開中です。「明大福岡」・・・で検索

【お願いとお知らせ】

会費の集計とお名前の記載には、万全の注意を払っておりますが、漏れや誤記がございましたら、ご面倒ですが事務局まで連絡をお願いいたします。福岡市地域支部会計年度は、毎年4月から翌年3月までの一年間です。

令和5年4月1日から令和5年11月30日までに年会費を頂きました校友のお名前は下段に記載です。

年会費合計 429,000円
サポーター募金 248,000円

【令和5年度納入者一覧・敬称略】

青木延子	大島正浩	川原均	佐藤剛	高山展誉	長野修	藤野勝也	宮原誠一郎
安心院将平	大塚博暉	菊地富雄	佐藤拓	田籠太郎	中原淳二	二木清彦	向川原賢之
麻生昭雄	緒方弘臣	城戸武文	重松智明	立木法之	中村衛助	逸見明正	村山直樹
荒木陽介	岡本彰	木村和彦	清水紘一	橘園一	中村良洋	細川政春	森重隆
井手健	小川弘毅	国武秀則	城島宏典	立石佳朗	中村好伸	本田博志	森山泰行
伊藤文武	荻原逸夫	黒川正道	庄嶋敏彰	田中勝美	新原範昭	本田順子	安河内宏
伊藤萌桂	尾崎美香	古賀喜之	白水将照	田中裕一郎	西嶋宏治	牧内英樹	安田誠一
井野真寿美	尾立光明	古賀之士	新開恵弋	田中幸穂	野田武雄	牧原陽一	矢谷学
井上政視	小野繁	後藤謙一	神野泰朗	長孝幸	野村小波	増井敦章	八塚洋治
井上幹郎	笠原悠司	小林瑠豊子	鈴木弘幸	津島潔	長谷川敏夫	松尾洋爾	山内計壽
今留主邦明	加治憲一	古森則光	瀬戸敏郎	津山武雄	馬場信	松尾勝司	山口春幸
岩崎明弘	梶原正吾	佐伯幹夫	善敏治	徳田昭實	濱田英夫	松本優三	山崎重喜
内野辰彦	香月建志	斉藤七平	園田博茂	富永晴子	林弘己	松山孝義	横尾素道
梅尾裕一	香月徳子	齊藤信泰	高嶋浩一郎	鳥巢尚吉	臂博美	水落青児	吉田幸滋
占部一雄	香月茂樹	佐々木義宣	高園義郷	中倉淳一	平木誠	三角勝信	吉田進一
江越謙次郎	金丸順一	笹淵ちはる	高野礼子	中島孝芳	藤井修一	満木浩昇	吉田正文
江藤成人	鐘ヶ江哲也	佐藤洋	高橋慶明	永島隆一	藤瀬浩幸	三苫一弘	吉本匡克
大内正史	河野裕道	佐藤弘隆	高村和久	中野正	藤田一枝	皆川智治	

※年会費・サポーター募金の納入方法に一部変更がございます

①銀行振込が可能となりましたのでご利用ください

振込口座

福岡銀行 長住支店 普通1849655 明治大学校友会福岡市地域支部 財務 林弘己

郵便局窓口手数料改定のお知らせ

②従来同封しております払込取扱票と現金を、郵便局窓口へご持参の場合、振込人さまへ手数料として110円が別途必要となりましたのでお知らせいたします

③払込取扱票を利用しての、郵便局の通帳・カードからお支払いの場合、窓口でもATMでも手数料110円は不要です

④払込取扱票を利用せずに、校友会の口座番号への振込は、通常の振込扱いとなり通帳・カードからお支払いの場合、窓口では146円・ATMでは100円の手数料が必要です。

いずれかの方法でお手続きをお願いします。

2024年1月27日 新年交礼会開催決定！

明治大学校友会
福岡市地域支部校友各位

明治大学校友会福岡市地域支部
支部長 矢谷 学

2024年度明治大学校友会福岡市地域支部新年交礼会開催について

拝啓 おだやかな新年を迎え、校友の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より明治大学並びに校友会活動に多大なるご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。支部活動が滞りなく開催でき、校友諸兄が交流できることに感謝して、今年も新年交礼会を開催いたします。お一人でも多くの方にお集まりいただき、再会を喜び、そして声高らかに校歌を歌いたいと願っております。つきましては出欠のご連絡を、メール（奨励）・ファクス、または同封の返信はがきで、1月19日（金）までに事務局へお知らせをお願いいたします。また、案内が届いていない校友をご存じでしたら、気兼ねなくお誘い合わせの上、ご出席をお願い申し上げます。

敬具

地 域 支 部 新 年 交 礼 会

- 1 日 時 2024年1月27日（土）18時00分（午後6時）開宴
- 2 会 場 福新樓 円卓椅子席の会場
〒810-0021 福岡市中央区今泉1-17-8 TEL 092-771-3141
国体道路沿いドンキホーテの裏側です
- 3 会 費 6,500円（但し女性校友及び平成27年卒以降の校友は5,500円）
多くの校友の方にご出席頂きたく、皆さまから納入頂きました年会費・サポーター募金をもとに会費の一部を支部で負担いたしますので、年会費等の納入を宜しくをお願いいたします
円滑な受付のため、会費のつり銭不要にご協力をお願いします
会場手配上、当日無断欠席の方へは、後日会費のご請求をさせていただきます
* 出欠は・メール（奨励）・ファクス・または同封の返信はがきにて、1月19日必着をお願いいたします。
郵便料金受取人払い手数料値上げのため、メールアドレスをお持ちの方はメール返信での支部経費削減にご協力をお願いします
その際は①お名前②卒年③卒学部④出欠連絡⑤連絡先⑥住所等に変更がある方⑦その他連絡事項をお知らせ願います
- 4 問合せ先 福岡市地域支部幹事長 鈴木弘幸（昭和56年政経卒） 09086687859
TEL 092-553-0506 福岡支部事務局 E-mail official@meidai-fukuoka.jp



私たちの原点である草をモチーフにしたロゴです。大地から力強く生えていく草には、農業・緑化・環境づくりを通じ、人々の安心・安全を願うORECの思いが込められています。

代表取締役社長 今村 健二（昭和51年工学部卒）

株式会社
オーレックホールディングス
本社：〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22
TEL：0943-32-5002(代) FAX：0943-32-6551



明治大学校友会福岡市地域支部事務局

〒815-0063 福岡市南区柳河内 1-9-29-1F (株)伸正 内 TEL：092-553-0506 MAIL：official@meidai-fukuoka.jp